

## 一般社団法人御坊青年会議所

### 理事長所信

第57代理事長 花光 健太

#### スローガン「コネクト」～地域と共につなげる未来～

はじめに

御坊青年会議所は昨年55周年の大きな節目を迎えることができました。この記念すべき年を迎えることができたのも創立より時勢に合わせた問題を見出し、問題の解決に取り組むだけでなく、その経過から新しい価値を創造し続けることで、まちづくり運動へと発展させることができたからだ と確信しております。また、ゆるぎない信念をもって「明るい豊かな社会」の実現のために一つひとつ地域社会に貢献し積み重ねてこられた先輩諸氏そして、ご理解ご協力をいただきました行政並びに地域の皆様方のお陰に他なりません。その歴史の重みを感じ、感謝の念をもち次世代へとつなげるための運動を展開して参ります。

近年私たちを取り巻く環境も日々変化しています。我々の想いをつなぐには絶えず時代に適合した活動を行い、創意工夫していくことが大切だと考えます。そのためにも同じ想いをもつ多くの仲間が必要不可欠です。「明るい豊かな社会」を実現させる「まちづくり」のためには「ひとづくり」が重要になります。メンバー一人ひとりが成長し「ひと」から「まち」へと輪をひろげて、つなげることが御坊・日高地域の「明るい豊かな社会」に導く原動力となります。

#### 未来に向けた会員拡大

青年会議所は20歳から40歳までの青年で組織されており、この年齢制限こそが青年会議所最大の特性であります。常に新しい青年の英知と情熱を取り入れることができる反面、必ず40歳をゴールに卒業していくため、常に会員拡大は必要となります。主にメンバーの会費で活動、運営をしている我々にとって、会員数が減っていくことは活動が制限されてしまうことを意味します。

私は、「明るい豊かな社会」の実現を理想とする青年会議所にとっては、会員拡大こそが理想のまちづくりになるのではないかと考えます。まちを想う志の高い青年が一人でも増えることで素晴らしい事業構築や、まちづくり運動が行えます。加えて、青年会議所で実践経験を積んだ青年を一人でも多く地域のリーダーとして輩出することが出来れば、青年会議所の存在意義も高まり、御坊・日高地域のまちづくりにもつながるはずです。このようなことから、我々青年会議所にとって会員拡大は組織の成長と影響力を拡大するために重要な要素であり必要不可欠です。

#### 未来を担う青少年育成とまちづくり

青少年育成とまちづくりは、社会や地域全体の発展において非常に重要な要素です。御坊・日高地域には多くの豊かな自然と魅力ある歴史、文化、スポットがあり、御坊青年会議所の継続事業として七夕まつりやわんぱく相撲大会などがあります。私たち自身が御坊・日高の魅力を理解し、発信できる存在になるため、より一層地域の団体と連携を図り、今だからこそできることを共に発見していかなければなりません。子どもたちが楽しみに参加ができる事業を中心に成長の機会を提供し、関わり合う全ての人々が学び、地域の宝である子どもたちを笑顔にする運動を展開し地域と未来ある子どもたちを輝かせます。

## 戦略的な広報活動

かつてはテレビや新聞などのマスメディアを通じた情報発信が、今ではインフラと化したインターネットの普及により個人の情報発信が影響力を持つようになりました。個人が気軽に情報発信できる現在において、情報を発信し、提供することは青年会議所運動には必要不可欠な活動の一部です。発信内容には細心の注意を払いつつ、組織として第三者の情報発信を活用していくべきです。

SNS等の媒体は拡散力が高く、第三者の評価が加わることで信頼も得ることができます。オフラインではつながることができなかつた人たちとつながることができるだけでなく、定期的な情報発信をすることで間接的な接触頻度も上がります。SNS特有の影響力を活用し、私たちの活動の認知度向上だけでなく、地域の皆様の共感、メンバーの意欲向上につなげていきます。

## 結びに

2024年度のスローガンとして「コネクト」～地域と共につなげる未来～を掲げます。

コネクトという言葉にはつなぐ、結びつける、関連付けるという意味があります。私は御坊青年会議所に入会し活動に取り組む中で一番、ひととのつながり、まちとのつながりを感じるようになりました。御坊青年会議所に入会するきっかけはひとそれぞれで、求めることも様々だと思いますが、本気で取り組むことで得られるものがあるということ自体に変わりはないと信じています。メンバー全員が一丸となって「ひと」と「まち」、そして明るい未来へとつなげていくことが今の私たちの使命であり、時代にあった新しい形を取り入れていくことで持続可能なまちづくりを作っていく新たな基盤となるよう全力で努めてまいります。

## 基本方針

1. 地域づくりにつながる会員拡大と組織の強化
2. 青少年育成事業の実施と地域づくり
3. 健全な広報活動と地域との交流
4. 例会、事業、各種大会への積極的な参加と協力